

第1章 平成21年度山口大学構内遺跡の調査

第1節 平成21年度に実施した遺跡調査の概要

山口大学の関連諸施設は、山口市(吉田・白石構内)、宇部市(小串・常盤構内)、光市(光構内)の県内各市に分散しているが、各構内は「周知の埋蔵文化財包蔵地」内、つまり遺跡の上に立地している。各構内の様相を概観すると、吉田構内は縄文時代後・晩期から江戸時代にかけての全時代を網羅する複合集落遺跡として県内でも著名である吉田遺跡内に、白石構内は弥生時代から古墳時代を中心

表1 平成21年度山口大学構内遺跡調査一覧表

調査区分	調査名	構内地区	構内地区割	面積(m ²)	調査期間	本書掲載頁
本発掘	教育学部附属光中学校校舎改修工事	光		96.2	5月18日～6月4日	95～101
予備発掘	東アジア研究棟・経済学研究科新営工事	吉田	K-21	117	4月13日～4月24日	5～22
	野球場防球ネット設置工事	吉田	H-23 I-24 K-24	40	7月8日～7月28日	23～36
	教育学部A棟改修工事	吉田	H・I-17・18 J-18 E-20	35.3	8月1日～8月20日	37～40
	里山整備工事	吉田	Q-10 O・P・Q-11	36.9	2月15日～2月17日	41～43
立会	新教育研究棟新営工事	吉田	L-13・14 M-11・12 N-12	340.5	7月2・3・6日 9月17日 11月18日	44～46
	ビオトープ周辺雨水排水管取設工事	吉田	H-12	60	3月29日～3月31日	47
	仮設高圧引込工事	吉田	L・M-10・11	7	3月19日～3月31日	48
	ため池整備工事	吉田	S-8	130	12月7日	49
	基幹整備(鋳鉄管改修)工事	吉田	J-14・15	156	11月9・12日	50
	事務局外灯設置工事	吉田	J-14	1	8月21日	51
	第1事務局庁舎東駐車場カーポート設置工事	吉田	L-14	1.2	9月4日	52
	基幹・環境整備(第1体育館周辺排水整備)工事	吉田	H-13	300	3月25日	53
	男子学生寮東側丘陵災害復旧工事	吉田	N-8 O-8・9	700	2月2日	54
	人文学部外灯設置工事	吉田	N-21	10	6月11日	55
	人文学部西側アプローチ改修工事	吉田	M-20	750	2月16日	56
	教育学部研究実験棟A棟改修電気設備工事	吉田	K-18	40	12月28日	57
	理学部ソーラー外灯設置工事	吉田	O-20	0.3	10月21日	58
	農学部インターロッキング設置工事	吉田	P-17	9	3月3日	59
	農学部附属動物医療センター改修Ⅲ期工事	吉田	S-19・20	154	5月28日～12月1日	60～67
	農学部附属農場水田暗渠排水工事	吉田	Q-15・16 R-15 S-15 T-15 U-15 V-15	96	11月16日～27日	68～75
	農学部植物工場新営工事	吉田	P-15	98	2月8日～10日	76～80
	男子学生寮新営工事	吉田	M-10・11	1350	9月14日～1月27日	81～84
	ラグビー場排水整備工事	吉田	E-20 F-21	58.6	2月12・13日	85
	アーチェリー場整備工事	吉田	N-7・8 O-7・8	750	2月23日・3月19日	86
	テニスコート改修工事	吉田	C-17 D-16・17 E-15・16	18.3	3月26日	87
	共通教育講義棟改修工事	吉田	L-17	11.6	3月15日	88
	石彫実習場整備その他工事	吉田	N・O・P-8 Q-9	29	9月8・15・17日	89
	教育学部附属山口小学校共用棟・教室B棟間渡り廊下屋根取付工事	白石		2.5	8月4日	90
	教育学部附属幼稚園園内中庭池改修整備工事	白石		50	8月17日	91
	教育学部附属山口中学校中庭庇取付工事	白石		1.5	12月28日	92
	小串宿舎B棟埋設ガス管改修工事	小串		58	1月14日	93
	教育学部附属光中学校校舎改修工事	光		11.8	12月11日	95～101
	教育学部附属光中学校校舎改修工事に伴うプレハブ建設工事	光		245	6月18日	102
	工学部ガス管改修工事	常盤		12.5	10月13日	94
秋穂団地(ヨット艇庫)浄化槽改修工事	秋穂		4.5	9月19日	103	

とした集落遺跡である白石遺跡内に、小串・常盤構内は旧石器時代から江戸時代にかけての遺物が出土する山口大学医学部構内遺跡内・山口大学工学部構内遺跡内に、光構内は縄文時代から江戸時代にかけての集落遺跡・遺物散布地である御手洗遺跡と月待山遺跡内にまたがって位置している。

このような環境の下、山口大学埋蔵文化財資料館は山口大学構内に埋存する貴重な埋蔵文化財を保護・調査・研究・活用する施設として、昭和53年に教職員が配置されて以来、その重責を担い続けている。当館の平成21年度時の調査体制は以下の通りである。

まず、各構内において地下掘削を伴う工事が立案・計画された場合には、埋蔵文化財資料館専門委員会において事業計画の確認を行った後、文化財保護法の諸手続の下、山口大学各構内が位置する地方公共団体(山口県および各市)の指導により、埋蔵文化財保護の立場から本発掘・予備発掘・立会の三種の方法で調査を厳密に行っている。「周知の埋蔵文化財包蔵地」外に位置する大学関連施設(職員宿舎等)敷地内で地下掘削を伴う工事が実施される場合においても、埋蔵文化財の新規発見の



写真1 吉田構内航空写真(南東から)



写真2 白石構内(教育学部附属山口幼稚園・小学校)
航空写真(東から)



写真3 白石構内(教育学部附属山口中学校)
航空写真(南から)



図1 山口大学吉田・白石構内位置図

可能性を考慮して、出来る限り工事掘削時に資料館員が確認調査を行っている。これらの調査に対する当館の現状の職員配置は、専任教員2名と教務補佐員1名、事務補佐員1名である。

上記の調査の結果で埋蔵文化財が確認された場合には、埋蔵文化財資料館専門委員会において、遺跡のさらなる現状変更を避けるべく、工事計画、工事設計の変更等で現状保存が可能であるかどうかについて厳密な協議を行い、保存方法を選定している。また、調査成果については地方公共団体への報告後、内業整理等を経て可能な限り迅速に発掘調査概報(本書)を刊行している。

上記の調査体制の下、平成21年度に当館が実施した大学構内における埋蔵文化財の調査は、下記の通り本発掘調査1件、予備発掘調査4件、立会調査28件、確認調査2件の計35件であった。

吉田構内(本部、人文・教育・経済・理・農の各学部:山口市吉田1677-1、教育学部附属養護学校:同吉田3003所在)

平成21年度の埋蔵文化財調査は吉田構内に集中し、その件数は予備発掘調査4件、立会調査22件を数える。経済学部南側空閑地にて実施した予備発掘調査では、弥生時代に埋没した自然河川とともに、東に近接し、現在遺跡保存公園として埋め戻し保存されている弥生時代集落が営まれた微高地の東縁辺部と見られる安定地盤を検出した。顕著な遺構は確認されなかったが、弥生時代の生活環境を復元する上で極めて重要な調査結果となった。自然河川埋土からは、弥生土器とともに木材2点が出土している。野球場防球ネット設置予定地にて実施した予備発掘調査では、弥生時代に形成された遺物包含層を確認するとともに、東側に設けた第1調査区にて時期不明の遺構を多数確認した。遺物包含層からは弥生土器が多数出土している。教育学部A棟改修工事および里山整備工事に伴う予備発掘調査では顕著な埋蔵文化財は発見されなかった。立会調査では、農学部附属動物医療センター改修Ⅲ期工事や農学部附属農場水田暗渠排水工事、農学部植物工場新営工事、新教育研究棟新営工事など主として構内東部丘陵地において実施した調査にて、遺構、遺物包含層、自然河川などが検出された。遺物としては奈良から平安時代の土器が多数出土している。

白石構内(教育学部附属山口幼稚園:山口市白石三丁目1-2、同山口小学校:白石三丁目1-1、同山口中学校:白石一丁目9-1所在)

立会調査3件を実施した。この内、教育学部附属幼稚園園内中庭池改修工事では、遺構の可能性を有する落ち込みを確認した。

小串構内(医学部、同付属病院:宇部市南小串1丁目1-1)

立会調査1件を実施したが、埋蔵文化財に支障の生じるものではなかった。

常盤構内(工学部:宇部市常盤台2丁目16-1、尾山宿舎:同上野中町2658-3所在)

確認調査を1件実施したが、埋蔵文化財の発見には至らなかった。

光構内(教育学部附属光小学校、同光中学校:光市室積8丁目4番1号)

本発掘調査1件、立会調査2件を実施した。教育学部附属光中学校校舎改修工事に伴う本発掘調査では、古墳時代中～後期のものと推定される多数のピットと土壌を検出し、光構内における埋蔵文化財の分布を知る上で貴重な成果を得ることとなった。

この他、山口市秋穂団地(山口市秋穂東706-2)にて実施した浄化槽改修工事に伴う確認調査では、浜堤砂層中に黒色砂層を検出したが、遺物は確認できなかった。



図2 小串・常盤構内位置図



写真4 小串構内航空写真（南東から）



写真5 常盤構内航空写真（南から）

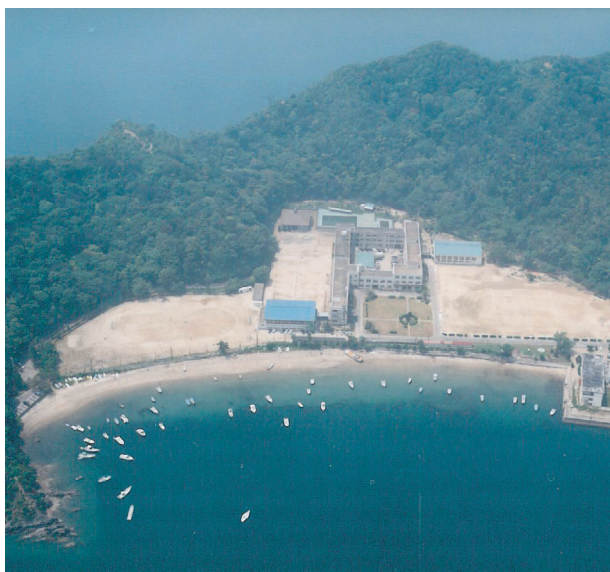


写真6 光構内航空写真（北東から）



図3 光構内位置図